

鳥取県中部地震・日本共産党、被災地で被災者救援に 大平議員、被災翌日に現地入り。町長や被災者と懇談



震度 6 弱の地震で大きな被害を出している鳥取県中部地震について、日本共産党鳥取県委員会はさっそく対策本部を立ち上げ、被災者救援の活動に取り組んでいます。

被災翌日の 22 日には、大平喜信衆議院議員が現地入りし、鳥取県の衆議院予定候補や県議らとともに湯梨浜町、北栄町を訪れ、町長や被災者から被災状況や要望を聞きました。

対策本部は、日曜日の 23 日には県知事や関係市町に対しての申し入れを行っています。大平議員も上京し、関係省庁への働きかけを

強めています。(写真は、北栄町の被災現場で 22 日に撮影)

地方選・光市、周防大島町、世羅町で全員当選 中国5県、参院選後2議席増。11月の防府・雲南での勝利を

10 月 23 日投票で行われた山口県光市、周防大島町と広島県世羅町の議員選挙で、日本共産党は立候補した 4 人が全員当選を果たしました。この結果、参院選後の中間選挙では 2 議席増となります。

この結果は、それぞれの自治体での日本共産党への期待とともに、安倍内閣の暴走政治にストップをかける日本共産党への期待が集まった結果といえます。引き続き、11 月にたたかわれる山口県防府市、島根県雲南市議選でも勝利しましょう。(写真は雲南市での演説会で訴える大平衆議院議員)



新人議員が二人の入党者を迎える・島根・安来市議

10 月 9 日の安来市議補選で無投票当選した向田さとし市議は、さっそく 40 代、50 代の入党者を迎えています。

向田議員は「議員になって自分も人が変わったように『党を大きくしたい』との思いが出てきている」と、目標達成への思いを語っています。